

サブウーファー

使用上のご注意／仕様・保証書

https://rd1.sony.net/help/ht/208587/h_zz/

BRAVIA Theatre Sub 7

©2025 Sony Corporation
Printed in China

* 5 0 6 4 5 6 4 0 1 * (1)

本製品をご使用いただく前に、以下のURLより「ソフトウェア使用許諾契約書」を必ずお読みください。
URL: https://rd1.sony.net/help/ht/208587/h_zz/

この使用上のご注意／仕様には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。使



Sample

保証書は製品に同梱されている
使用上のご注意／仕様に印刷さ
れたものをご使用ください。お客様住所 電話 - -
お名前 様

無料修理規定

- 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本機に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別(出張修理、持込修理、引取修理)をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行しまでの、大切に保管してください)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は、(1)お買い上げのお店、(2)お近くのソニーサービスステーション、(3)本書に記載の修理相談窓口の3種類です。
- 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用を請求させていただきます。
- お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を請求させていただきます。
- 保証期間内の故障(1)本書の提示がない場合、(2)本書にお買上げ日およびソニー特約店の記載がない場合または本書記載を書き換えた場合、(3)保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合、(4)使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合)による故障、(5)他の機器から受けた障害または不當な修理、改造による故障、(6)お買上げ後の移設、輸送、落水などによる故障・損傷(7)火災、地震、風水害、落雷等(他の天災火災、公害、猛暑、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷)(8)他の天災火災、公害、猛暑、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷)のいずれかが原因とされた場合、修理料金を請求させていただきます。
- 本機は基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
- 故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
- 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、もしくは製品自体が記録媒体の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。
- 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 修理メモ

本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

*保証期間後の修理については、取扱説明書をご覧ください。 TO6-1

△警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

定期的に点検する

設置時や1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本機や電源コードなどが破損しているに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

①電源を切る
②電源プラグをコンセントから抜く
③ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に相談する

警告表示の意味

本書および製品では、次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

△警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

△注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



△警告



下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない

本機の上に熱器具、花瓶など液体が入ったものやローソクを置かない
火災や感電の危険をさけるために、本機を水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶などの液体の入ったものを置かないでください。本機の上に、例えば火をつけたローソクのような、火炎源を置かないでください。
→火や花火などの火炎源が入ったときは、すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に相談ください。

風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない

本機は簡単に手で届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。電源コンセントに手が届かない場合は、本機のAC入力端子から電源コードを抜いてください。通常、本機の電源スイッチを切っただけでは、完全に電源から切り離せません。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光のある場所には置かない
上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。特に風呂場などでは絶対に使用しないでください。

本機を開けたり、分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となることがあります。
→内部の点検や修理は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグに触れない

感電の原因となります。

本機を日本国外で使わない

交流100Vの電源でお使いください。海外など、異なる電源電圧の地域で使用すると、火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけないと、火災や感電の原因となります。
→設置時、本機と壁面との間にさみ込みだらりしない。

→電源コードを加工したり、傷つけたりしない。

→重いもののかせたり、引っ張ったりしない。

→熱器具に近づけない、加熱しない。

→移動させるときは、電源コードを抜く。

→電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

→電源コードが傷んだら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に交換をご依頼ください。

△注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることができます。

ぬれた手で電源プラグにさわらない

感電の原因となることがあります。

大音量で長時間つづけて聞くと

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

→呼びかけられた人が苦くらういの音量で聞くことをおすすめします。

安定した場所に置く

ぐらいたいた台の上や傾いた所などに置くと、本機が落下してけがの原因となることがあります。

また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。

コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは足にひっかけると本機の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。

移動させるとき、長期間使わないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化、漏電などにより火災の原因となることがあります。

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

設置上の注意

本機の角でがけをしないようお気をつけてください。

可燃ガスのエアゾールやスプレーを使用しない

清掃用や潤滑用などの可燃性ガスを本機に使用すると、モーターやスイッチの接点、静電気などの火災、漏電部品が原因で引火し、爆発や火災が発生するおそれがあります。

病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くではワイヤレス機能を使用しない

電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、ワイヤレス機能を使用しない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

医療機器に近づけない

本製品は磁石を使用しているため、ベースメーカー、水頭症治療用可変式シャントなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。本製品をこれらの医療機器をご使用の方に近づけないでください。これらの医療機器を使用されている場合、本製品のご使用前に担当医師にご相談ください。

遠隔操作について

スマートフォンによる以下の遠隔操作は、本体が見える位置からの操作を行ってください。

・ソフトウェアアップデート

温度上昇について

使用中に本機の温度が上昇することがあります。故障ではありません。

無線機器の身体密着に関するご注意

本機と接続する携帯電話や無線機器の身体への装着に関して、詳しくは接続する機器の取扱説明書をご確認ください。

付属の電源コードについて

付属の電源コードは、本製品専用です。他の電気機器では使用できません。

無線の周波数について

本製品を使用している周波数は、他の無線機器でも使用していることがあります。

他の無線機器との干渉を防ぐために、下記事項に注意してご使用ください。

2.4 GHz機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにマイクロ無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1.本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにマイクロ無線局が運営されていないことを確認してください。

2.万一本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに修理を依頼するか、電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)について相談ください。

3.その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはマイクロ無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、お近くのソニーの相談窓口またはお買い上げ店までお問い合わせください。

2.4 GHz/OF4

この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用し、干渉距離は40 mです。

2.4 FH/XX8

この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS方式およびその他の方式を採用し、干渉距離は80 mです。

本機につなぐルーターなどは、電気通信技術基準に基づく技術基準に適合しているものを利用してください。

サブウーファーについて

機械板は底面に貼ってあります。

本機の使いかた

必ず、紙のURLからヘルプガイドにアクセスして本機の設置と接続についてご確認ください。
本機との接続のため、対応機種のソフトウェアのアップデートが必要な場合があります。本機は特定の対応機種とのみ動作するサブウーファーです。以下のURLで最新の対応機種情報をご確認ください。
https://www.sony.net/comp-home/

ライセンスについて

・本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されています。該当ソフトウェアの著作権者との要領に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。

・ライセンスについて、内容をご一読ください。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。
https://rd1.sony.net/help/hts/sl/25a/・本製品に含まれるソフトウェアには、GPL/LGPL およびソースコードの提供を伴うその他のライセンス条件のもとでライセンスされるソフトウェアが含まれています。GPL/LGPL 等に基づき、ソニーがソースコードを提供すべきソフトウェアのソースコードは以下のサイトからダウンロードできます。DVD-ROM等の有体媒体に記載されたソースコードをご希望の方は、同じく以下のサイトのフォームからお申込み下さい。ソースコードの提供は本製品の最終出荷日から3年以内にご要望を頂いた場合に限らせて頂きます。
https://oss.sony.net/Products/Linux/

なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせは御遠慮ください。

・第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に對応する責務を負いません。